



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月10日

上場会社名 リョーサン菱洋ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 167A URL <https://www.rr-hds.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中村 守孝
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 高橋 則彦 (TEL) 03-3546-5003
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	259,198	△2.4	6,713	16.8	5,807	18.1	5,521	△32.1
2025年3月期第3四半期	265,573	—	5,748	—	4,918	—	8,127	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 8,545百万円(5.5%) 2025年3月期第3四半期 8,096百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	137.75	137.65
2025年3月期第3四半期	202.95	202.79

(注1) 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(注2) 当社は2024年4月1日設立のため、2025年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	240,998	134,473	55.8	3,352.64
2025年3月期	230,502	131,450	57.0	3,280.12

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 134,445百万円 2025年3月期 131,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	70.00	—	70.00	140.00
2026年3月期	—	70.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	370,000	2.8	9,500	11.2	8,000	12.1	6,000	△36.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期3Q	54,000,000株	2025年3月期	54,000,000株
2026年3月期3Q	13,898,660株	2025年3月期	13,933,851株
2026年3月期3Q	40,086,600株	2025年3月期3Q	40,048,877株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(企業結合等関係)	10

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当第3四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお当社は、2024年4月1日に共同株式移転の方法により株式会社リョーサン、菱洋エレクトロ株式会社の共同持株会社として設立され、前第3四半期連結累計期間に暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定したため、前第3四半期連結累計期間との比較・分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

(1) 経営成績に関する説明

① 全体の概況

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）の世界経済は、総じて不安定な状況が続きました。米国では通商政策の動向を巡る不確実性が残る中で、金融市場の安定化や利下げ局面を背景に企業の設備投資が持ち直し、景気は底堅く推移した一方、欧州では景気減速懸念が継続し、中東情勢の緊張に伴うエネルギー市場への影響も残りました。

国内経済は、雇用環境の改善や設備投資の堅調な推移を背景に緩やかな回復基調が続きましたが、円安の進行や資源価格の高止まりが企業収益の圧迫要因となり、個人消費は物価上昇の影響から力強さを欠きました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界では、半導体分野における在庫調整は概ね改善してきたものの、自動車や産業機器向けをはじめとして本格的な需要の回復には至らず、依然として厳しい局面が続いたしました。一方、ソリューション分野では、企業のDX推進や業務効率化ニーズを背景に、生成AIやクラウド技術を活用したITインフラ整備への投資がさらに加速し、データ利活用やセキュリティ強化を目的とした取り組みが本格化しています。

このような状況の下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は2,591億98百万円（前年同期比2.4%減）となりましたが、売上構成の変化による採算性改善等により、営業利益は67億13百万円（前年同期比16.8%増）、経常利益は58億7百万円（前年同期比18.1%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に段階取得に係る差益を計上していたことに加え、投資有価証券売却益が減少したことから、55億21百万円（前年同期比32.1%減）となりました。

② セグメントの業績概況

イ. デバイス事業

テレビやOA機器、産業機器向け半導体及びデバイスの減少により、売上高は1,870億15百万円（前年同期比3.4%減）となりましたが、売上構成の変化による採算性改善等により、営業利益は40億66百万円（前年同期比35.5%増）となりました。

ロ. ソリューション事業

FA/産業機器向け設備機器は減少したものの、その他に関しては、AI関連を中心に幅広い商材で販売が堅調に推移し、売上高は721億82百万円（前年同期比0.4%増）、営業利益は25億55百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて104億96百万円増加し、2,409億98百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べて74億72百万円増加し、1,065億25百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて30億23百万円増加し、1,344億73百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、2025年11月12日に公表した内容から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,037	32,260
受取手形及び売掛金	94,462	100,386
棚卸資産	52,274	56,256
未収入金	11,209	9,601
その他	2,567	5,245
貸倒引当金	△136	△128
流動資産合計	190,415	203,622
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,995	2,977
土地	7,133	7,135
リース資産（純額）	707	614
その他（純額）	440	555
有形固定資産合計	11,276	11,284
無形固定資産		
のれん	3,371	3,070
顧客関連資産	9,305	8,806
その他	3,268	3,481
無形固定資産合計	15,945	15,358
投資その他の資産		
投資有価証券	7,986	5,391
繰延税金資産	642	621
退職給付に係る資産	1,938	1,960
その他	3,485	3,959
貸倒引当金	△1,280	△1,273
投資その他の資産合計	12,773	10,659
固定資産合計	39,995	37,302
繰延資産		
創立費	92	74
繰延資産合計	92	74
資産合計	230,502	240,998

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	45,508	48,424
短期借入金	30,714	21,235
1年内返済予定の長期借入金	1,200	1,200
コマーシャル・ペーパー	1,998	15,987
リース債務	224	190
未払法人税等	2,515	1,539
賞与引当金	637	1,406
その他	4,442	5,999
流動負債合計	87,242	95,982
固定負債		
長期借入金	3,699	2,799
リース債務	561	471
繰延税金負債	6,202	5,925
退職給付に係る負債	1,096	1,065
その他	249	280
固定負債合計	11,809	10,542
負債合計	99,052	106,525
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	121,878	121,843
利益剰余金	40,604	40,514
自己株式	△49,792	△49,666
株主資本合計	127,690	127,690
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,347	899
繰延ヘッジ損益	△2	2
為替換算調整勘定	2,578	6,040
退職給付に係る調整累計額	△192	△187
その他の包括利益累計額合計	3,730	6,754
新株予約権	28	28
純資産合計	131,450	134,473
負債純資産合計	230,502	240,998

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	265,573	259,198
売上原価	240,148	232,122
売上総利益	25,424	27,075
販売費及び一般管理費	19,675	20,361
営業利益	5,748	6,713
営業外収益		
受取利息	519	314
受取配当金	225	146
持分法による投資利益	29	—
受取手数料	117	—
受取賃貸料	43	41
貸倒引当金戻入額	—	16
その他	174	122
営業外収益合計	1,110	640
営業外費用		
支払利息	1,296	933
為替差損	498	372
持分法による投資損失	—	17
その他	146	222
営業外費用合計	1,940	1,546
経常利益	4,918	5,807
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	3,772	2,139
段階取得に係る差益	2,363	—
関税還付金	—	399
特別利益合計	6,136	2,538
特別損失		
固定資産売却損	8	—
減損損失	75	—
投資有価証券売却損	—	129
投資有価証券評価損	5	—
清算関連費用	—	44
経営統合関連費用	—	52
特別損失合計	89	226
税金等調整前四半期純利益	10,965	8,119
法人税等	2,837	2,597
四半期純利益	8,127	5,521
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,127	5,521

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	8,127	5,521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,581	△448
繰延ヘッジ損益	3	5
為替換算調整勘定	2,467	3,462
退職給付に係る調整額	79	4
その他の包括利益合計	△31	3,023
四半期包括利益	8,096	8,545
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,096	8,545

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	193,697	71,875	265,573	—	265,573
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	193,697	71,875	265,573	—	265,573
セグメント利益	3,001	2,403	5,404	344	5,748

- (注) 1 セグメント利益の調整額344百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 3 上記のセグメント情報は、「注記事項(企業結合等関係)」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産の減損損失)

各報告セグメントに配分されない減損損失 75百万円

(のれんの金額の重要な変動)

当社は2024年4月1日に菱洋エレクトロ株式会社と株式会社リョーサンの共同株式移転により設立され、前第3四半期連結累計期間において、のれんがデバイス事業において2,530百万円、ソリューション事業において593百万円増加しております。なお、のれんの金額は、「注記事項(企業結合等関係)」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	187,015	72,182	259,198	—	259,198
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	187,015	72,182	259,198	—	259,198
セグメント利益	4,066	2,555	6,621	92	6,713

(注) 1 セグメント利益の調整額92百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(関連情報)

地域ごとの売上高に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	日本	中国	アジア	その他	連結
売上高	132,411	85,804	40,329	7,027	265,573
連結売上高に占める割合(%)	49.9	32.3	15.2	2.6	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位：百万円)

	日本	中国	アジア	その他	連結
売上高	141,149	66,274	42,363	9,410	259,198
連結売上高に占める割合(%)	54.5	25.6	16.3	3.6	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(参考情報)

所在地別セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	中国	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	140,874	73,409	44,659	6,628	265,573	—	265,573
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,611	1,572	1,217	8	20,409	△20,409	—
計	158,486	74,981	45,877	6,636	285,982	△20,409	265,573
セグメント利益	2,486	1,130	1,902	105	5,625	123	5,748

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

- 2 各区分に属する主な国又は地域
アジア…………タイ・台湾等
その他…………米国等

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	中国	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	151,313	57,723	41,293	8,867	259,198	—	259,198
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,702	1,425	1,067	5	20,201	△20,201	—
計	169,016	59,149	42,360	8,872	279,399	△20,201	259,198
セグメント利益	3,556	940	1,856	150	6,504	209	6,713

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

- 2 各区分に属する主な国又は地域
アジア…………タイ・台湾等
その他…………米国等

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費及びのれん償却額は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間の減価償却費及びのれん償却額は、「注記事項(企業結合等関係)」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,221百万円	1,203百万円
のれん償却額	301百万円	301百万円

(企業結合等関係)

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

当社は2024年4月1日に菱洋エレクトロ株式会社と株式会社リョーサンの共同株式移転により設立されました。この企業結合について前第3四半期連結累計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されており、暫定的に算定されたのれんの金額10,294百万円は、会計処理の確定により6,917百万円減少し3,377百万円となっております。のれんの減少は、顧客関連資産9,970百万円、繰延税金負債3,052百万円がそれぞれ増加したことによるものであります。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は販売費及び一般管理費が20百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ20百万円増加し、親会社株主に帰属する四半期純利益が172百万円増加しております。